

2022年4月19日
株式会社東陽テクニカ

日本最大の国際海事展「Sea Japan 2022」出展 ～海事のゼロエミッション、DXを見据えた“はかる”技術を紹介～

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野^{こうの としや} 俊也、以下 東陽テクニカ)は、2022年4月20日から三日間、東京ビッグサイトで開催される日本最大の国際海事展「Sea Japan 2022」に出展いたします(ブース番号：5C-40)。

4年ぶりの開催となる「Sea Japan 2022」では、温室効果ガスを排出しない「ゼロエミッション船」の商業運航の実現や、IoTやAIなどデジタル技術を活用した海事産業の課題解決を目指し、メインテーマを「ゼロとデジタルの時代へ」としています。東陽テクニカのブースでは、無人航行システムを見据えた船舶制御センサーなどをご紹介します。

東陽テクニカは、SDGs 優先課題として「技術革新と産業発展への貢献」を掲げております。人々の暮らしをより快適にし、あらゆる社会課題を解決する社会を実現するために、“はかる”技術を基軸としたトータルソリューションを提供することによりグローバルな技術革新と産業発展を支え続けます。



【 イベント概要 】

- 開催展名：Sea Japan 2022
- 会期：2022年4月20日(水)～4月22日(金) 10:00～17:00
- 場所：東京ビッグサイト 第5・6ホール
- ブース番号：5C-40
- イベント公式サイト：<https://www.seajapan.ne.jp/>
- 感染症対策について：https://www.seajapan.ne.jp/against_covid19/

【 主な展示製品 】

● **慣性GNSSジャイロ「POS/MV」(Applanix社製)**

「POS/MV」は、各種GNSSを用いた測位・方位計測と慣性センサー(光ファイバージャイロ)を組み合わせたハイブリッド航法によって、高精度な測位・姿勢・方位データの計測を行います。



POS/MV WaveMaster II

● **方位姿勢センサー&慣性航法装置「BLUENAUTE」「ARGONYX」(仏・SAFRAN社製)**

「BLUENAUTE」「ARGONYX」は船舶用方位姿勢センサー&慣性航法装置です。HRG (Hemispherical Resonator Gyro) という最新のジャイロ方式を採用しておりコンパクトかつ高性能なジャイロとなっています。コンテナ船、タンカー、巡視船などあらゆる船舶への搭載が可能です。



ARGONYX

● **オールインワン小型気象センサー「MWS-C600」(米・Intellisense Systems社製)**

「MWS-C600」は、世界最小のLIDAR雲高計を搭載したコンパクト・ワイヤレス式気象センサーパッケージです。温度、気圧、風速/風向、視程の測定に加えて、最大7,620mの雲高を測定できます。既設気象ステーションの置き換えを容易に行うことができます。



MWS-C600

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953年の設立以来、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新に貢献してまいりました。その事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、セキュリティなど多岐にわたります。5G通信の普及、クリーンエネルギーや自動運転車の開発などトレンド分野への最新の技術提供に加え、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力し、国内外で事業を拡大しています。最新ソリューションの提供を通して、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト : <https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部マーケティング課

TEL : 03-3279-0771(代表)

E-mail : marketing_pr@toyo.co.jp

出展情報ページ : <https://www.toyo.co.jp/kaiyo/seminar/detail/SeaJapan2022>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。